

植林の利益

荒廢地も利用して金儲けをする方法

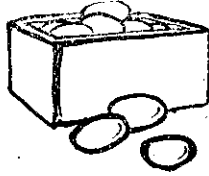


臺灣全省を視て廻つて感
 じる事は、荒廢した灌木地帯
 が、山麓の低い地帯や、郷鎮
 に近い所に多く残つてゐる事
 です。これ等の灌木地帯は、
 上手に利用すれば、好適な植
 林地帯となるのですが、多く
 の場合、養茅草、甘藷、落花
 生などの短期作物の栽培に利
 用されて居り、これは土地の
 利用にとつて全く惜しい事
 です。その理由は、このような
 土地では、作物の生産が少く
 、また、土地が瘠せてゐるた
 め、長期間の栽培ができません
 、すぐに地力が消耗されてしま
 う事です。従つて、數年のう
 ちに、そのような土地は放棄
 されて、また元の荒廢地とな
 ります。このような荒廢地は
 、年が経つにつれて侵蝕作用
 を起し、表土は海洋に流され
 たり、時には、貯水池や水利
 灌溉を塞いで大害を發生する
 事さへあります。故に、この
 ような灌木地帯に短期的に作
 物を栽培する事は、勞多くし
 て利益が少いばかりでなく、
 水利保持のためにも好まし
 い事ではありませぬ。

では、この灌木
 地帯を如何に利用し
 たら、最も利益があ
 るのでせうか。それに
 は、この地帯に植林
 をする事です。植林
 と云ふと、大概の人
 は、多くの資本が必
 要で、しかも長い年月の後に
 初めて利益が得られるものと
 考へる人が多いと思ひます。
 然し、これは間違つた考へ方
 で、植林にも色々な方法があ
 り、小規模に行へば、開始し
 た當初から利益を得られる方
 法もあります。

例へば、或る農家の附近
 に五公頃(約五甲)の灌木地
 帯があつたとします。その時
 、資本をかけずに、この土地
 を有益に利用するには、五ヶ
 年計畫でもつて、毎年一公頃
 づつ植林をして行きます。
 そして、植林をしない土
 地に對しては、甘藷その他の
 作物を栽培して、一年毎に作
 物の面積を減らして、五年後
 には、五公頃の土地を全部植
 林してしまふ方法です。また
 、植林を始めた數年間に、雜
 草の繁茂を抑制するために、
 樹木の行間に農作物を植える
 事ができます。以上の方法で
 植林を行へば、毎年農作物の
 収入が得られる上に數年後に
 は、間伐の利益も得られます
 。間伐は、薪材の場合には植
 林してから五年後、用材の場
 合には十年後に開始して、約
 三〇年間續けられます。
 次にこの植林法で、實際
 にどれ程の利益が得られるか
 計算をしてみませう。例を相
 思樹にとりますと、植林して
 から五年後の第一次間伐には
 、約二十五立方公尺の新材が
 得られ、每立方公尺が三七〇
 元としますと、九千元になり
 ます。十年後には、この間伐
 の利益は毎年増加して、一公
 頃について約二
 萬元となりま
 す。そして三〇年
 後に全ての材木
 の伐採を行ふ時
 には、一公頃に
 ついて三百立方
 公尺の材木を收
 獲して、實に臺
 幣十一萬元の收
 入となります。
 この主伐による
 利益と毎年の間
 伐の利益を計算
 して平均します
 と、毎年一公頃
 について七千元
 の収入があり、
 五公頃では三萬
 五千元となりま
 す。

相思樹でさ
 へこの様な利益
 がありますから
 、廣葉杉やその
 他の針葉樹を栽



植すれば利益が更に多い事は
 云ふまでもありません。廣葉
 杉では、五公頃の植林地で、
 間伐により毎年三萬元の収入
 があり、主伐では約二〇萬元
 の價値の材木が得られますか
 ら、これは相當な財産となり
 ます。
 以上の計算は、すべて現
 在の木材市價によつたもので
 、栽植、伐採、移植などの勞
 力は自家で行ふものとして、
 調査によると
 臺灣全省で飼育さ
 れている鶏の數は
 、實に六百萬に達
 すると云はれてい
 ます。これは、臺
 灣の如き小さな國
 土にとつては相當な數で、數字から
 云へば本省の養鶏はナカ／＼盛んだ
 と云へます。然し、それにもかかわ
 らず、鶏卵の價段が
 高く、一般に鶏卵を
 食用にする事が普及
 されてゐないのは何
 故でせうか。それは
 、全省的に鶏の數が
 多くても、産卵が少
 いからです。
 これについては、二つの原因を
 あげる事ができます。第一に、臺灣
 の農家で飼育されてゐる鶏の大部分
 は、産卵の悪い駄鶏で、一年に一羽
 平均六〇―七〇個しか産卵せず、し
 かもその形も小さい事です。第二に
 雄鶏(公鶏)を多く飼育しすぎる事
 です。原來、雄鶏は産卵をしません
 勞賃は一切計算されていませ
 ん。然し木材は、今後とも價
 値の高いものですから、山腹
 に甘藷や蔬菜などを植えるの
 と比較すれば、遙に利益の多
 い事は云ふ
 までもあり
 ません。(農
 復會森林
 組長ゼンク
 ラフ)

臺灣鶏の産卵

(一)

農復會畜牧生産組長
 J. A. ハンター

産卵鶏と本省鶏の雜種)のみを飼育
 する事です。雜種鶏は一年に約一二
 〇―一四〇個を産卵し、これは本省
 鶏の約二倍の産卵率です。故に、も
 し農家で一〇羽―十五羽の雜種鶏を
 飼育すれば、一年に一五〇―二〇
 〇〇個の鶏卵を得る事ができ、家庭
 の食用のほかに賣出して、利益が
 少くありません。(續)





鴨の飼育は本省では、非常に普及されて居り、卵肉を食用にするほか、その羽毛は外國に輸出されて、非常に利益の多い家禽です。今まで本紙上では、鴨飼育についての記事が比較的にかつたので、今回は、その飼育法について、要點を述べてみたいと思ひます。

(一) 孵化：孵化には、まず、良質の種卵を選ぶことが大切で、それには、大小が平均したもの、卵の殻が厚くて固いもの、汚れてないものを選びます。種卵は早く孵化した方が結果が良いものですが、保存方法が良い場合には、一〇―一日一四日ぐらい保存してから孵化する事ができます。保存をする場所は、ある程度の濕氣があり、日陰の涼しい場所を選び、湿度は華氏五〇―六五度が適當です。

家庭で小數の卵を孵化する時には、普通の茶鴨では卵を抱かず、また、雛(ヒナ)をつれる事ができないので、母鶏あるいは正番鴨を使用すると良い。母鶏に孵化をさせる時の鴨卵の数は普通に九個位です。鴨卵の孵化日数は普通に二十八日ですが、正番鴨は三十日位を必要とします。

(二) 雛の飼育：臺灣に於ける鴨の飼育は、外より雛を買つて飼育する事が多いので、時には人工的に保温をする必要がありま。雛の人工保温は、普通に、育雛箱の中に六〇―一〇〇ワットの電燈を一個つけて行ひ、約二週間続けます。この場合に注意すべき事は、人工保温の間が長すぎたり、高温になると、軟骨、痙攣(ケイレン)等を發生して、雛の成長が不良になり、時には死亡する事も珍しくありません。また、孵化の時と同じように、雛の保温や世話も、母鶏を利用する事ができます。ここで特に注意すべき事は、一般の人の考へ方では、鴨は水を好むから、雛の時から水に入れてもよいと思ひますが、これは非常に誤つた考へ方です。生れたばかりの鴨の雛は、水に濡れると濕氣のために痙攣を發生して、死亡する事がありません。生後二週間になつてから、入水させた方が安全です。

(三) 飼料：雛に對しては、生れた當日は給餌をする必要が無く、生後三十六時間になつて初めて餌(エサ)を給へます。初期の雛の飼料は、大體において、鶏のヒヨコと同じでよいが、次の如き粉餌を給へても良い。配合の方法は、麥麸二、玉蜀黍粉一の割合で混合し、その上に細砂と水を少量加へたもので、このほかに、肉屑あるいは魚粉を加へれば、なほさら良い。給餌の回数は一日に六回、一定の時間に與へるのが理想ですが、勞力の足りない場合には、分回して給へないで、餌を放置したまま任意に食させる事もできます。給水については、



鴨の北平七

、あらゆる種類の餌を食します。そこで、普通の農家では、餌の營養價や質を考へないで、粗雑な餌ばかりを大量に給へますが、これでは、鴨が育ちません。殊に、鴨の飼料として、穀類(モミガラ)を使つてゐるのを見ますが、これは營養價が無いばかりでなく、消化不良も起すものです。故に、本省ではこの點に注意して、鴨の飼料としては、量のはかに、穀類、蔬菜、動物性飼料などの營養の高い飼料をも多く給へるようになります。事が大切で。

(四) 種鴨の選擇：繁殖用に使用する種鴨は、雌雄の特徴がはつきりしたものを選び、肥りすぎは受精率が悪いから避けま。體型としては、胸部が深く廣く、體軀が寛濶で、眼が生き／＼として光澤があり、脚が強健で廣く開いて居るものが良い。また、肉用としての鴨は溫和なものが良いが、繁殖用にする場合には、活潑で氣の荒いものが良いとされてゐます。

(五) その他の注意：鴨は生活力が強いので、大した設備を必要としませんが、運動場は粗砂を敷いておけば清潔で、鴨の生長に良く、管理に便利です。その他に必要な設備は、夏の暑い時季には、發育が不良になりますから、鴨群が休息できる様な日陰の

設備が必要です。また、産卵の場所には、清潔な稻草を敷いておけば、卵が汚れたり、破損する事がありません。

最後に、お知らせとして、以前に農復會の補助で、アメリカより輸入された北平鴨の種卵は、今年の三月に孵化して、その後の發育も非常に順調で、近い將來に省内各地に推廣されると思ひます。現在、臺灣で多く飼育されてゐる正番鴨と菜鴨の雜種は、肉用に供されるだけで、産卵をしません。然し、この北平鴨の雄と菜鴨の雌を交配させて出來た一代雜種は、産卵をするので、この點だけでも北平鴨の利益は多大と云へます。



夏には鴨群の休息できる日陰の場所が必要

その他、この一代雜種の特徴は、生長が土番鴨よりも早く、肉質が優良で、羽毛も白色なので、價値が大きい等、いろ／＼期待して良い利益があります。

夏令衛生

三種消化道急性傳染病

徐進

天氣熱各種細菌的生殖和繁殖都獲得較佳的環境，加上蚊、蠅、蛆等蟲的大批繁殖，更助長了傳播！人們一不小心，喪失生命是輕而易舉的事！這裏介紹三種可怕的急性傳染病，希望大家注意預防和一般夏令衛生！

霍亂（虎烈拉）

霍亂的病原體是霍亂桿菌，進入人體數小時後，病人吐瀉不停，腹部無痛的感覺，皮膚表面溫度很低。水瀉次數多，糞便變成灰白色像米湯一樣。因身體中水份的嚴重損失，腹部、眼眶及兩頰相繼凹陷，口唇發紫，周身肌肉抽搐，口乾，呼吸和脈搏的速率增加，血壓下降，皮膚起皺，四肢冷涼，數小時內可致死亡！

傷寒

傷寒的病原體是傷寒桿菌，潛伏期約二個星期。開始一週全身疲倦，頭痛，食慾減退，脈搏緩慢，脾臟腫大，體溫每天逐漸增高不退。次週間，熱度一直高達攝氏四十度左右，面色潮紅，口唇發乾，神智不清而急躁，胸腹部發現鮮紅色小疹，腹瀉或便秘，腹部有壓痛，有時發生鼻出血或聽覺失靈。第三週以後，熱度漸降，各類病徵次第減輕，食慾亢

進，此時若不注意飲食，易致復發或腸出血不治而死。

痢疾

依糞便的觀察分為赤痢或白痢，其實照病原體來分類，方易診斷和治療：
細菌性痢疾 病原體是痢疾桿菌族，潛伏期有三天或七天。病人突覺冷顫，繼發高熱，腹部絞痛，每日大便數次常在十五次以上，裏急後重，糞便淡黃稀薄，混和糜涕樣的粘液及一些血液。重者並有頭痛，嘔吐與倦怠等現象。病人若不給予適當的治療，往往轉變成慢性。

原蟲性痢疾

病原體是一種很小的變形蟲，多數病人無發熱或其他病徵，僅有腹瀉，噁心，腹痛或腹部壓痛，裏急後重的現象很輕，每日大便約十次左右。糞便粘稠帶紅棕色，臭味特重。此病治療較為困難，甚至拖延數年之久，病人身體日見消瘦，變形蟲尚能移入肝中寄生，造成可怕的肝炎。

傳染途徑

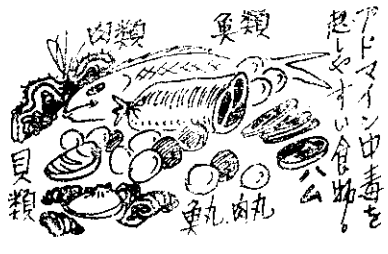
這三種傳染病的病原體都生存在病人的糞便內，所以很可能直接自污水源，菜蔬或藉手指，蒼蠅及其他動物的接觸傳播到食物上，我們稍不留意的飲食及環境的衛生，便有傳染的危險，致於各病預防方法以後當詳述之。



最近，本省有巨大的問題，而呼之曰「原子魚」，本省近海捕獲了魚中，能到原子能感染，非常危險。此魚食之，則非常危險。本省的主要食物是魚，本省的生活與之有極大的關係，所以，慎重地考慮之。本省近海捕獲了魚，能到原子能感染，非常危險。此魚食之，則非常危險。本省的主要食物是魚，本省的生活與之有極大的關係，所以，慎重地考慮之。

プルトマン中毒

以上「原子魚」是臺灣最危險的事，是臺灣最注意的事。本省近海捕獲了魚，能到原子能感染，非常危險。此魚食之，則非常危險。本省的主要食物是魚，本省的生活與之有極大的關係，所以，慎重地考慮之。



分解して、プルトマンと云ふ毒物を發生する事です。故に、肉類が腐敗しやすい夏に比較的多く發生し、鰻魚(烟仔魚)の如く蛋白質を多く含んだ魚ほど危険なわけ。プルトマン中毒による病狀は、嘔吐、腹痛、發熱、發疹で、豫防法としては、古い魚類、肉類、を避けて、新鮮なものを選ぶことです。

魚は古くなると、魚身が柔くなり、眼球が濁り、鱗(ウロコ)にしまりが無く、臭氣を生じます。肉類の古いものは、柔くなつて弾力を失ひ、指で壓すと凹んで元に戻らなくなり、臭氣を生じます。また、肉類の加工品の肉丸、魚丸、火腿等に注意すべきで、これ等のものは古くなると表面に粘液を生じて、絲狀のものが見られます。

殊に注意すべき事は、腐敗した魚肉類は、煮ても焼いても毒素を除く事ができない事です。故に腐敗した疑ひのある食物は、いさぎよく捨ててしまふ事です。ことに農村では、儉約の習慣のために、腐つた食物まで食べたり、保存したりする人がありますが、これは非常に危険です。なほ、植物性の食物でもプルトマンを發生する事がありますが、これには比較的毒性が少